

令和5年度 要覧

福井県教育総合研究所

Fukui Prefectural Institute for Educational Research



明日を拓く
探究・創造・実践

福井県教育 総合研究所

教科研究センター

学びの深化を目指す 授業実践の研究

- ・ 小中学校教科研究課
- ・ 理科教育課
- ・ 新教育課題研究課
↳ ICT教育サポートセンター
(令和5年度設置)

“学び続ける” “学び合う” 教職員と学校を支援

- ・ 専門研修課
- ・ 教員研修課

教職研修センター

教育相談センター

子どもたちのすこやかな 成長を願って 子ども・家庭・学校を支援

- ・ 教育相談課

未来につなげる教育遺産



福井県教育総合研究所
教育博物館
Museum of Education

教育博物館

所内横断業務

- 調査・研究
- 研究員の研究
- 紀要の発行
- 訪問型研修
- 協働研究会
- ふくい教育フォーラム



福井県教育総合研究所
公式キャラクター
ふっけんちゃん

小中学校教科研究課

県学力調査(SASA)を通しての支援

- ①結果データおよび分析結果を迅速に提供し、研修を通して授業改善案を提案
- ②分析結果をもとに、学校・市町教育委員会のニーズに応じた訪問型研修を実施
- ③県学力調査の課題を踏まえた授業づくりの支援
- ④児童生徒が、調査後直ちに振り返りができる解説動画付き自己評価表を提供

生活や学習、学級に関する調査(質問調査)

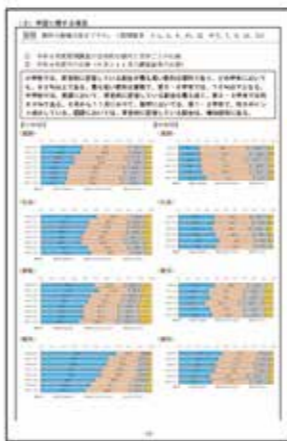
- ①アンケート調査を年2回、小学校3年生から中学校3年生を対象に実施
- ②学校経営、学級経営、学習支援および授業改善に活用できる集計データを迅速に提供
- ③児童生徒の年度内の変容および経年変化について分析資料を提供

学習指導要領に基づく教科指導

学習指導要領に基づく教科指導および学習評価に関する訪問型研修を実施



SASA2022報告書



質問調査報告書

理科教育課

観察・実験を中心とした理科教育の推進

- ①理科授業や児童生徒の探究活動に関する実験・探究活動支援
- ②先端的、発展的な実験講座の実施
東京大学および京都大学から講師を招聘し、宇宙開発に関する実験講座やiPS細胞に関する講座を実施



遠隔授業配信



缶サット High School

理科実験動画
はこちら



サイエンスラボ
ホームページはこちら



新教育課題研究課

新たな教育課題の研究

- ①校内研修のあり方および授業デザインの研究
自律的に学び合い、新たな専門性を身につけるための基盤としての校内研修のあり方の研究
- ②データサイエンスに関する研究
学習活動の効果を高めるための教育データの利活用および探究活動におけるデータ活用の研究

外部機関との連携

福井大学連合教職大学院や研究協力校と協働した実践上の課題の分析研究

校内研修コンサルテーション

校内研修の更なる充実のため、「離れた同僚」として校内研修を支援

校内研修
コンサル
テーションの
チラシはこちら



研究成果の還元・県内の実践の発信

① 紀要の発行

令和4年度の紀要テーマ一覧	
「探究」におけるデータサイエンスの活用可能性の模索	特別活動のねらいを明確にした授業づくり
学校にデジタル・シティズンシップを導入するには	高等学校におけるポジティブ教育の研究開発にむけて
文章を理解する力や考えを表現する力を高める授業づくり	福井県版ポジティブ教育プログラムの実践研究
中学校国語科における学び合いが生まれる話し合い活動	デジタル・シティズンシップ教育×育てる生徒指導・教育相談
小学校算数科における数学的に表現する力を高めるための学習活動	課題解決能力育成のための適切なミッションの設定
中学校理科における身の回りの事象・現象への理解を深める授業のあり方	新たな教師の学びを支える校内研修を考える
外国語科における概要・要点を掴み、表現するための授業展開のあり方	タブレット端末活用の更なる促進のために
教科等横断的な学びと総合的な学習の時間の学びの有効性	教員の主体的な学びを支援する伴走者としての研修活性化の実践
高等学校における情報教育教材の開発	学制150年記念企画展「学校150年物語」

令和4年度
発行の紀要は
こちら



② ふくい教育フォーラムの開催

令和4年度 テーマ「教育DXで拓く福井の未来」
県内の小・中・高校の授業での実践や教職員の
校務での実践を県内外へ向けて発信



ICT教育サポートセンター

ICT・タブレット端末活用の更なる支援

- ① ICT個別支援
電話や専用フォームにより受け付けた質問や相談に対し、個別に支援
- ② ICT教育に関する中・長期的な学校支援
学校が抱えている課題について継続的な支援の実施
- ③ 定期的なオンラインによる情報提供【ながらジオ】
教職員が困り事や実践事例を共有できる
気軽なオンライン形式の情報共有会の開催
- ④ ICT教育情報発信【タブサポ】
当所が運営するサイト「タブサポ」を通じて、
タブレット関連の事例や最新情報の発信

④タブサポはこちら

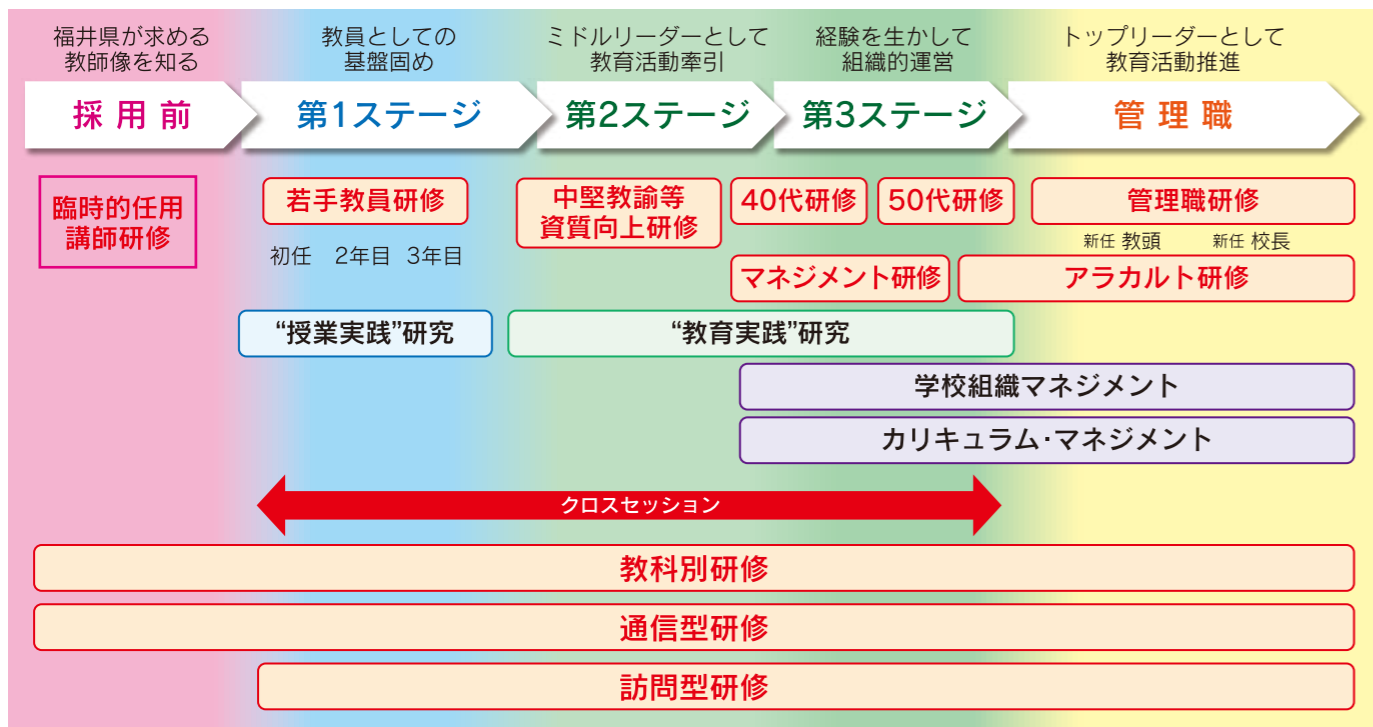


問合せ (0776) 58-2162
(ICT教育サポートセンター直通)

教員研修課

福井県教員育成指標に基づく研修を実施

各キャリアステージに必要な資質・能力を育成し、「学び続ける」教職員を支援



学び続ける教員のための研修履歴記録

キャリアパスにつながる研修履歴記録
 教員自身の学びの振り返り、個別最適な学びのための記録
 管理職等との対話に基づく主体的な研修受講への活用



新しい教育課題に対する研修を強化

授業でのタブレット端末活用等のための実践的なICT研修を継続
 時代に対応した研修の実施(高等学校情報科研修講座の新設)
 学校組織マネジメント、危機管理等、学校の課題に対応した研修の提供



福井大学連合教職大学院との連携

基本研修やマネジメント研修、管理職研修における連携により研修を充実
 教職大学院教授等を交えた協働研究会で研究の質を向上

省察的実践を継続

基本研修・職務研修を貫く省察的実践研究
 世代、校種を超えたクロスセッション



専門研修課

通信型研修動画「1人1台端末を活かした授業づくり」を配信

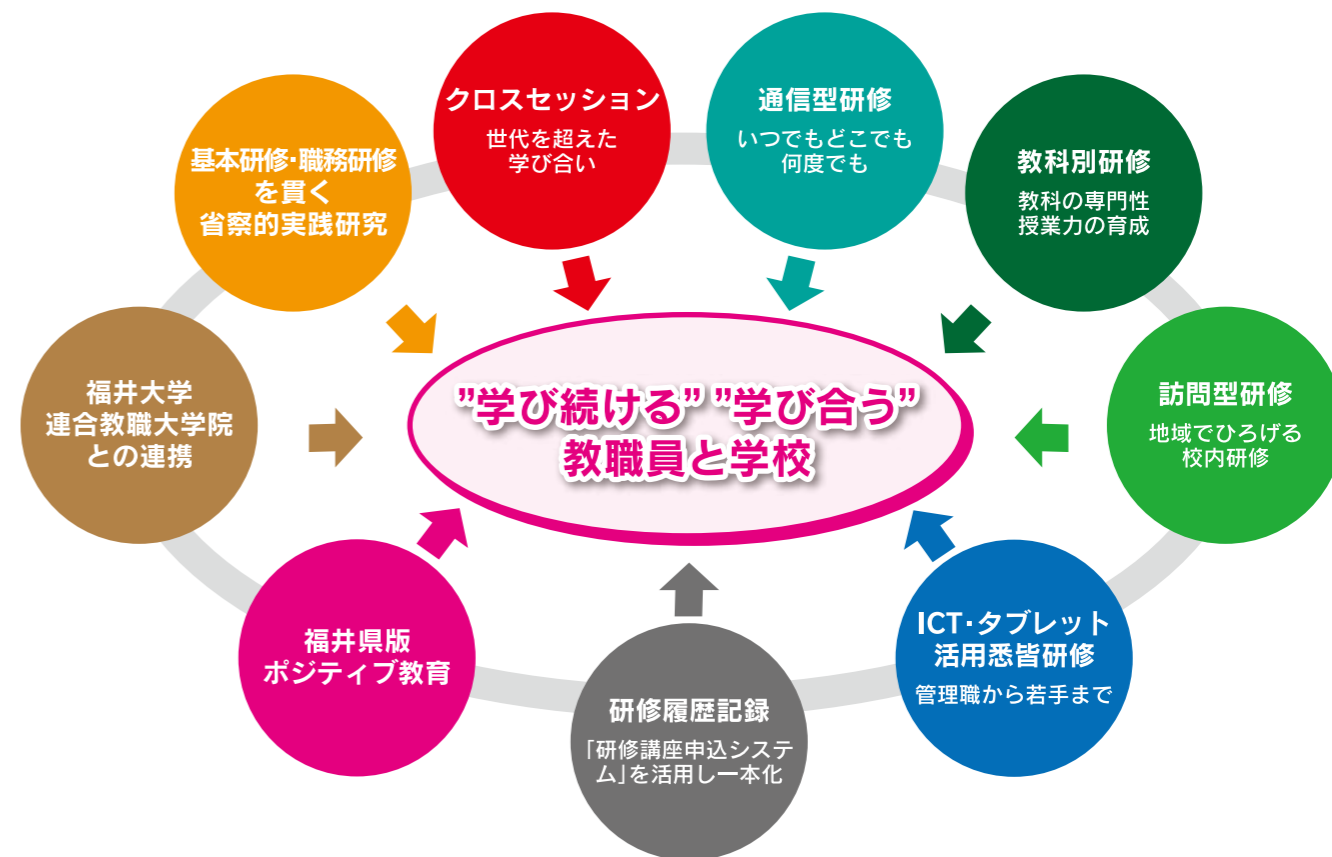
新規配信 講座 (R4~5)	小学校	国語、社会、算数、理科、外国語、総合的な学習の時間
	中学校	国語、社会、数学、理科、(令和5年度)英語
	高等学校	(令和5年度)国語、数学、理科、英語

校内研修を支える訪問型研修

各教科の研究や授業づくり・学習評価	学校組織マネジメント	児童生徒理解と学級づくり
全国学力調査・県学力調査の結果分析による授業改善	カリキュラム・マネジメント	不登校やいじめ等の理解と対応
ICT活用	プログラミング教育	保護者対応

教員の主体的な学びを支える体制を強化

双方向型オンラインと対面、通信型を効率的に組み合わせ、研修効果をさらに向上



教育相談課

チーム支援

教育相談担当者を軸にした学校のチーム支援体制をサポート

◎チーム学校を支える事例検討会

(年6回、15:00～16:30)

児童生徒の問題行動等にかかわる諸事例について、スーパーバイザーの専門的な知見から指導、助言を受けながら協議を行い、学校内のチームで相談活動を行うための力量向上を図る

◎スクールカウンセラー(SC)、スクールソーシャルワーカー(SSW)および外部専門機関との連携を推進・調整し、協働による教育相談体制づくりを支援

◎緊急・困難事案発生時には教育相談センター職員、SC、SSWで組織する「学校サポートチーム」を派遣

◎外部相談機関との連携

- ・市町適応指導教室(教育支援センター)の連絡協議会の運営
- ・司法・警察、教育、保健福祉、医療、その他の外部相談機関ネットワーク会議の運営

福井県版ポジティブ教育プログラムの実施

プログラム実施にあたって教員研修で学校を支援
《プログラムの内容》

- ・「ソーシャルスキル教育」
ソーシャルスキル(他人と良い関係を築き、社会に適應する力)を育成
社会性を養い、いじめ等を予防
- ・「ピア・サポート活動」
ピア・サポート(子どもたちが、相互に支え合い課題解決する)活動
仲間同士の認め合い、支え合いを促進
- ・「レジリエンス教育」
レジリエンス(困難や逆境を乗り越え、成長していく力)を身につける教育
自己有用感や適應感の向上



デジタル・シティズンシップ教育の実践研究

デジタル時代に対応したデジタル・シティズンシップ教育を軸としたプログラムの開発および授業実践

- ・ICT機器の善き使い手の育成
- ・プロアクティブ型生徒指導・教育相談の提案

教員研修の充実

教育相談、学級経営に関する学校のニーズに応じた教員研修で学校を支援

《研修内容例》

- ・チーム支援の理論と演習
- ・児童生徒理解と学級づくり
- ・いじめを防ぐ学級内の人間関係づくり
- ・SOSの出し方に関する教育について
- ・気がかりな児童生徒への対応
- ・Q-Uやアセスを用いた学級・児童生徒理解と今後の支援



個別支援

◎来所面談・24時間電話相談・メール相談

対象:幼児から高校生、中退・既卒者の本人およびその保護者

- ・教育相談センターへの来所面談予約・電話相談
(平日8:30～17:15)
(0776)51-0511

- ・24時間子供SOSダイヤル
0120-0-78310(無料)

- ・教育相談センターへのメール相談
sodan@fec.fukui-c.ed.jp

◎自立支援センター

対象:不登校の高校生や中退後にひきこもりとなっている子ども

内容:本人との面談、スポーツ、学習支援、進路相談等を通して社会的自立を支援
問合せ(0776)58-2180(教育相談センター直通)

◎家庭教育相談・応援サイト

子育てに関するさまざまな情報を掲載
<http://www.fukui-c.ed.jp/~kateisoudan>



家庭教育相談・応援
サイトはこちら



2017(平成29)年4月15日開館。全国でも数少ない、教育に特化した博物館。ハンズオン展示(資料を直接手に取ってみられる)を可能な限り導入。教科書や教具等、学校教育に関する資料を収集・活用・保存し、未来につなげる教育遺産として継承

教育博物館
ホームページは
こちら



調査・研究

企画展等で取り上げた内容について深化を図るため、継続的に調査研究を実施し、大学や関係機関とも連携している。世界で初めてイチョウの精子を発見した本県出身の平瀬作五郎の研究について、東京大学大学院理学系研究科附属植物園(小石川植物園)と連携、交流



小石川植物園から寄贈されたイチョウの稚苗



デジタルアーカイブ詳細ページ

企画展・特別展の開催

調査・研究の成果について、企画展や特別展を年4回開催している。令和4年度は、学制150年を記念した「学校150年物語」や、「さるかにイソップシンデレラ」などを開催



学制150年記念企画展「学校150年物語」

団体見学・視察の受け入れ

地域団体、福祉施設、企業、大学関係など、各種団体の視察や見学および各学校の校外学習・探究活動・遠足等の受け入れなど、要望に応じて職員が対応



エジプト教育視察団

講座・イベントの開催

大型連休や学校の長期休業中にアートワークショップ(工作イベント)や映画上映会を開催
企画展・特別展開催中に関連講座や講演会を開催



特別講座「植物と昆虫のふしぎ」

常設展示

※展示室Eでは、企画展や特別展を開催している場合あり

◆ 展示室A 教育ふくいの歴史



幕末から戦後までの本県の教育の歴史を、主に県内の学校に残っていた様々な資料を使って紹介

◆ 展示室B 福井ゆかりの教育者



イチョウの精子を発見し、世界に認められた平瀬作五郎をはじめ、福井ゆかりの教育者を貴重な資料とともに紹介

◆ 展示室C 教科書の歴史



明治初期から現代までの代表的な教科書を展示し、一部のコーナーでは、学校で使用した教科書を手にとって閲覧することが可能

◆ 展示室D なつかしの学び舎



昭和30年代の教室を再現し、当時の写真や学校生活に関する品々を紹介。懐かしい教材や、学用品を楽しめるようにハンズオン展示

◆ 展示室E 福井の教育



ふるさと教育など、現在の教育実践を紹介。母校の校歌を聴くことができる校歌検索システムに加え、令和4年度からは各学校の変遷を検索できるシステムを導入

◆ 科学の小径



南部陽一郎や竹内均など、福井が生んだ科学者を紹介

◆ 2階 教科書閲覧室



明治から現在までの約1万5000冊の教科書を収蔵し、簡単な手続きで閲覧が可能

案内図



福井駅西口2番バスのりばで、京福バス
 「25系統エンゼルランド線」乗車→「教育博物館前」(上図①)下車=約30分
 「28系統運転者教育センター線」乗車→「教育博物館前」(上図②)下車=約40分
 福井北ICから約20分
 丸岡ICから約15分
 ※各バス停から徒歩約7分

福井県教育総合研究所



〒919-0461 福井県坂井市春江町江留上緑8-1 TEL(0776)58-2150 FAX(0776)58-2151

■教科研究センター

TEL(0776)58-2170

■教職研修センター

TEL(0776)58-2160

■教育相談センター

TEL(0776)58-2180

■教育博物館

TEL(0776)58-2250

■ICT教育サポートセンター TEL(0776)58-2162

URL <http://www.fukui-c.ed.jp/~fec/>

E-mail: kyoken@pref.fukui.lg.jp